

平成20年11月25日

各 位

会 社 名 JSR株式会社  
代表者名 取締役社長 吉田 淑則  
(コード番号4185 東証・大証第1部)  
問合せ先 広報部長 櫻井 秀雄  
TEL : 03-5565-6519

### 合弁会社の完全子会社化に伴う業務提携の解消に関するお知らせ

JSR株式会社(本社:東京都中央区、社長:吉田淑則、以下「JSR」)は、三菱化学株式会社(本社:東京都港区、社長:小林喜光、以下「三菱化学」)と平成8年5月17日付けで合弁事業基本契約を締結し、共同出資で設立したテクノポリマー株式会社(本社:東京都中央区、社長:伊藤友一、以下「テクノポリマー」)について、当該合弁事業に関する業務提携を解消し、三菱化学が保有する全株式を取得し、同社を全額出資子会社とすることで本日基本合意に達しましたので、お知らせいたします。

#### 1. 合弁事業に関する業務提携の解消および株式の取得理由

テクノポリマーは、平成8年7月1日にJSR60%、三菱化学40%出資の合弁会社として設立以降、生産・販売・開発の各面で両社が持つ強みを結集し、ABS樹脂を中心にグローバルに事業を展開してまいりました。この間、同社は、世界的な規模での競争激化に対応すべく、プラント統合を進めるなど合理化、省力化を推進してきました。

JSRは、現在、中期計画「JUMP2010」を推進中であり、その中期経営戦略において各事業の収益改善および企業価値の最大化に向けて、あらゆる可能性を視野に入れて事業戦略の検討、遂行に取り組んでおります。こうした中、テクノポリマーにつきましては、これまで以上に迅速な意思決定と経営資源の有効活用や最適化を図り、企業価値を高めるために、JSRのポートフォリオの中で事業を遂行していくことが最適であると判断いたしました。

一方、三菱化学は、戦略事業分野への集中的な投資を加速するとともに、事業の集中と選択を推進しており、当社のABS事業強化の方針と合致したことから、今般、両社は円満に合弁を解消し、テクノポリマーを当社の全額出資子会社にすることで合意いたしました。

## 2. 合併事業解消の日程

今後、両社は具体的な協議を進め、平成21年3月31日に株式譲渡を実行し、合併事業を解消する予定です。

## 3. テクノポリマーの概要（平成20年3月31日現在）

- (1) 設立 : 平成8年7月1日
- (2) 本社 : 東京都中央区新富2-15-5
- (3) 代表者 : 伊藤 友一 (JSR 上席執行役員)
- (4) 資本金 : 30億円
- (5) 出資比率 : JSR 60%、三菱化学 40%
- (6) 事業内容 : ABS樹脂を中心とするスチレン系樹脂の製造、販売および研究
- (7) 事業年度末 : 3月31日
- (8) 売上高 : 536億円
- (9) 従業員数 : 256名

## 4. 取得株式数および取得前後の所有株式の状況

- (1) 異動前の所有株式数 36,000株 (出資比率 60%)
- (2) 取得株式数 24,000株
- (3) 異動後の所有株式数 60,000株 (出資比率 100%)

## 5. 株式の取得先の概要（平成20年3月31日現在）

- (1) 商号 : 三菱化学株式会社
- (2) 発足 : 平成6年10月1日 (設立昭和25年6月1日)
- (3) 本社 : 東京都港区芝4-14-1
- (4) 代表者 : 小林 喜光
- (5) 資本金 : 500億円
- (6) 事業内容 : 機能商品、ヘルスケア、化学品他の製造、販売

## 6. 業績に与える影響

テクノポリマーは当社の連結子会社であるため、本件合併事業に関する業務提携の解消による業績への影響は軽微であります。

以上